

《活気ある、住みよい、誇れる大塚台》

第60号

10月25日発行

大塚台 地域自治区

地域協議会だより

発行：大塚台地域協議会

事務局：大塚台地域事務所内
大塚台西2丁目18-1

☎47-1111 FAX 62-4815

メールアドレス 07otukaikime-c

@city.miyazaki.miyazaki.jp



令和元年度 第2回大塚台地域自治区地域協議会開催

令和元年8月21日(水) 18:30～ 大塚台地域事務所にて

【委嘱状の交付】委員の交代に伴い、生目南中学校PTAから推薦された橋口香氏、生目南中学校区生涯学習推進協議会から推薦された佐藤智之氏に委嘱状が交付されました。

報告事項

◆令和元年度大塚台地域コミュニティ活動交付金事業の進捗状況について

今年度の各事業の取り組み状況や今後の主な予定について、地域まちづくり推進委員会事務局より報告がありました。

◆令和元年度大塚台地域のお宝発掘・発展・発信事業の進捗状況について

新企画「大塚台便利タクシー」(案)について、大塚台を明るくする会事務局より説明がありました。

タクシー事業者に運行を委託して、登録会員(要会費)を対象に、1往復ワンコインの高齢者の移動支援(通院や買い物支援)を検討中である。10月にアンケートを実施して、一定の利用希望者数に達すれば、来年1月に試験運行を実施したい。

協議事項

■研修&グループトーク 地域自治区制度と地域協議会の役割について

地域協議会の役割である「地域の連携の強化」や「住民主体のまちづくりの推進」について、大塚台地域の現状について、活発な意見交換がなされました。

また、地域コミュニティの変遷を辿りながら、地域の変化やそこに住む人々の生活や地域への思いの変化など、みなさんから多くの意見等がだされました。*主なご意見を裏面に掲載しました。

<地域協議会の役割>

地域住民の意見を市政に反映させるための組織で、地域の連携の強化・施策の提言・諮問の協議、住民主体のまちづくりの推進等の役割を担っています。

<次回の地域協議会>

☆令和元年度 第3回大塚台地域協議会☆

日時：令和元年11月20日(水) 18:30～ 場所：大塚台地域事務所

地域協議会はどなたでも傍聴できます。事前に大塚台地域事務所(電話47-1111)へお問い合わせください。

グループトークでこんな意見が出されました。

今回の意見交換は、協議会委員の皆さんをはじめ、生目南中学校の水俣校長先生や、宮崎市で実習中のインターンシップ生の皆さんにも参加していただきました。各グループ、和やかな雰囲気の中、各世代の立場からたくさんのご意見をいただき、活発な意見交換となりました。なお、誌面の都合で、ご意見の一部を掲載しました。ご意見は原文の趣旨に沿って一部要約しています。



1 地域の連携の強化や住民主体のまちづくりの推進の大塚台の現状について

- ◇地域の連携の強化や住民のまちづくりの推進については、まだ進んでいないのが現状では？
- ◇地域の情報を共有する役割はできている。各団体の意見を聞く場がない。
- ◇地域協議会の役割を十分果たしていない気がする。
- ◇まちづくり推進委員会が創設され10年。各部会が住民主体の組織になりつつある。特にボランティアセンターの創設が大きいインパクトを与えた。
- ◇まちづくりの活動内容が定着してきて、住民の認識も高まったと思う。
- ◇各種団体の活動が重複している場合多い。
- ◇各団体の活動内容に差がある。
- ◇各種団体の役員、メンバーの重複が多く、役員のなり手がいない。
- ◇色々な世代との関わりができる地域づくりができるといい。
- ◇色々な世代で地域のためにできることがある。中学生、高校生、大学生を含めた交流の場があるといい。
- ◇課題が地域全体の課題になっているか？課題を吸い上げるシステムがあればいいが、地域のために何ができるか。中学生に地域のためにできる事をさせたい。

2 地域の変化やそこに住む人々の生活や地域への思いについて

- ◇昔は全員で活動、現在はできる人が活動。
- ◇4~5年前に大塚台40周年記念誌を作ったが、それぞれにいろんな大塚台の思い出が詰まっているのがわかった。
- ◇数年前まで夏祭りは「市営住宅」「県営住宅」「中央商店街」それぞれで実施されていた。今回は3者含め共催で実施されるとのこと。大塚台としては非常に良いことである。

地域協議会では こんな話題も・・・ 生目南中学校 水俣校長先生

生徒会の役員改選が近づき「生目南中のために何ができるのか。という視点で考えて欲しい。」と子供たちに話しています。私も地域協議会に参加して、生目南中の校長として「地域に何ができるのか。」とずっと考えていました。そういう気持ちを大塚台の方たちが、若い年代からお年寄りの方まで全員がいかにか持てるかということが課題なのかなと思いながら話をきかせていただきました。本校の近況ということですが、そういう意味で回覧板のお届けを本校の生徒が行ったことが宮日新聞に出ておりました。ありがとうございました。ペットボトルの水を配布したということもありました。「中学生が地域のために何ができるのか。」を考えながら、ボランティアに参加できることは非常に有り難い機会だと捉えています。児童館でも、子供たちの遊び相手になったということも聞き嬉しく思いました。これからも、どんどん中学生をつかっていただければと思います。体育大会が9月15日、10月19日が文化発表会で、3年生にとって最後の行事となります。見に来ていただき3年生の最後の頑張りをみていただきたいです。HPや学校便りを公民館等に配っているので、見ていただいて感想を聞かせていただくと有り難いです。